

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉() () は厳密にする。

質問番号 100	地図番号 70	A 普通注記	ページ
項目名 貸す 100		(B 除いた共通語)	(/)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
0747. 70	kasu. 〈motteke が一番多い〉	
1739. 10	kafitejaru. (kasu の形は少ない)	
1859. 84	kasitejaru. 〈たが kasu は使われない〉	
3752. 53	kasitejaru (〈kasu とは別語だから〉という)	
4638. 43	kasu (kafitejaru と)	
4666. 17	kaseru. 〈昔〉 〈昔は kaseru を多く使ったが、今は kasu を使うことが多い〉	kasu.
4666. 82	kasu. kaseru. 差はわかるが、	
4666. 51	kasu 〈古一理。 kaseru. 〈古一理〉 (25) を使うことが多いから、これは〉	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>() () は厳密にする。

質問番号 100	地図番号 70	A 普通注記	ページ
項目名 貸す 100		(B 除いた共通語)	(3)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B-C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B-C 残した語形とその注)
4763. 85	kasaa <kasitejaIm と「けいこうこせがど」>	
4763. 62.	kasitejaIm (単独のkasはひまをせよかた)	
5462. 57	KEI 9 <多>	カシヤ
5548. 24	kaseru. kasu. <どちらも使う>	
5557. 85	kaseru <E>	kasu
5558. 09	kasu <希>	kaseru.
5588. 78	カセル. (カセルの方が普通のこは)	カス.
5605. 11	kasu. kaseru. <同じように使う>	
5606. 83	kasu. (kaseruとはえわぬ)	
5615. 78	kasu. <kaseruとはえわぬ>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号 100	地図番号 70	A 普通注記 ページ
項目名 貸す 100		[B 除いた共通語] [C 除いた特殊語] (4)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注記)	A 注のない語形 (B・C 除いた語形とその注記)
5622. 88	N.R. (返済意味の[kosum] [kasesu]のみ答えて、貸す に当たって語は引くべきではなかった。)	
5624. 05	kaseru. (これを便うことが多いと聞いた。) kosu (kosuが共通語的場面に使われる新しいも のが多いかは明らかではない。)	
5625. 91	kaseru. (はくは kosuと答えたが訂正した)	
5635. 65	カス (共)	
5644 74	カス (共)	
5652. 22	kase tejaru. (kosu. kaseru 両用)	kosu.
5652. 81.	kaseru. kajitejaru. kajitekureru.	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕()は厳密にする。

質問番号 100	地図番号 70	A 普通注記 ページ
項目名 貸す 100		[B 除いた共通語] [C 除いた特殊語] (5)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 除いた語形とその注)
	(「カリに来たらどうするの、どうすると言いますか」という 問に答として一文部一語のように答えていると推測)	
5655. 57	カス (共)	
5657. 73	カス (共)	
5666. 18	カス (共)	
5669. 12	kašte jatta (拡張形)	
5669. 96	kaštejarü (拡張形)	
5671. 00	kaštejaru (会話中からとってきたもの) =kasu という形は使われていないと思われる。	kaseru
5672. 52	kasu. kaseru. (両方を同じ意味で使う)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号 100	地図番号 70	A 普通注記	ページ
項目名 貸す 100		(B 除いた共通語)	(6)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5680. 98	kaseru. kasu. (両用. 区別なし)	
5681. 47	kaseru. kasu. (と"ら"も同じように使う)	
5687. 86	カス (099と同じく. ...オカシマスなどの用例があるか. カスの用例不明. 最初の答はカレヤル.	
5688. 01	カレヤル. (099と同じく質問の進展せず カスが 主な. 質問により. カスを使うという答がとることが ある.)	
5688. 86	カス (先方が何にも言わな"ら"時. "ら"の時 的. オカシマスがという. 従ってカスE辞用)	
5690. 12	kaseru. kafite jaru (kasuという単語 形は使われていない)	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉() [] は秘密にする。

質問番号 100	地図番号 70	A 普通注記	ページ
項目名 貸す 100		(B 除いた共通語)	(7)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5698. 30	kasu [ʃitokkiri kaʃite kunne:ka]rj どとぅ。	
5699. 42	kasu. (誘導)	
5760. 57	kaʃtejarü (拡張形)	
5770. 11	kaʃtejarü (拡張形)	
5780. 11	kaʃta (拡張形)	
6348. 63	kaʃeru. 〈多〉	kasu.
6349. 09	kaʃeru 〈古〉	kasu.
6415. 80	kasu 〈多〉. kaʃeru 〈古〉	
6416. 09	カセル. (55からカセルを去(2)南に16の、この方が多 らしい。否定形はカカシカセン或多いと 本人は言った。)	カス。

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 100	地図番号 70	A 普通注記	ページ
項目名 貸す 100		(B 除いた共通語)	(8)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6416. 58	カセル (下一段) 〈90%使われる〉	カス (四段)
6417. 72	kaserm. (カスとは言わない)	
6427. 93	kaserm <下>	kasu.
6428. 26	カセル. カス. <同じくらい使う〉	
6429. 15	カセル <希>	カス
6435. 68	カス <普>	カセル.
6444. 62	カセル <普>	カス
6446. 05	カセル. <普>	カス.
6453. 64	カス <現在はこの言い方も使う〉	
6462. 52	カシテアケル. (単独で貸すという言い方は出なかった)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()は厳密にする。

質問番号 100	地図番号 90	A 普通注記 ページ
項目名 貸す 100		(B 除いた共通語) (C 除いた特殊語) (9)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6462. 59	カシヤケル. (もどす. かえる など 言って. 別用と同 いく正答をえす)	
6487. 43	カス <カシヤケル>	
6526. 08	カセル <橋>?	カス
6555. 31	kašitejaru. (kasuよりほうのいっ方のほうだ)	
6558. 10.	kašitejaru (ik 全形しか得るこじが出来たのは or. kasu もあるものと思われる。)	
6567. 79	kašeru <古>.	kasu.
6568. 09.	(初音調査者は {kašitejaru であって. kasu はほう "or. kasu もあるものと思われる。 当丁は kasu")	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は敬密にする。

質問番号 100	地図番号 70	A 普通注記	ページ
項目名 貸す 100		(B 除いた共通語)	(C 除いた特殊語) (10)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6572. 22	カシタル。〈カス とのみはいわぬ〉	
6572. 97	kasu. 〈はじめ「カス」(返済)と言ったが、訂正して、 009の「借入」の頭には「カス」と書いた。〉	
6582. 48	kasu (kaisaru (借してやる)とあつてよく使う)	
6626. 71	kasu. ([kasu] と答えてから [ka'sitejanube: nanteju:] と言った。)	
6634. 33	kaserm. kafirm. 同じ程度に使う。	
6641. 39	kaserm. 〈土地の外の人には kafirm と使う〉	
6642. 33	kafirm. kaserm. 同じ程度に使う。	
6655. 97	kasu. kaserm. 同じ程度に使う。	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>() () は厳密にする。

質問番号 100	地図番号 70	A 普通注記	ページ
項目名 貸す 100		(B 除いた共通語)	(//)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注記)	A 注のない語形 (B・C 除いた語形とその注記)
6667. 81	kasu (終止形)	
7352. 14.	カス. (過去形は ケエタ)	
7373. 92	カス (キヤタ (俗語) などという形が通じり)	
7382. 58.	キヤタ (俗語) (努力形が単独の現在形と いふとこに合った.)	
7394. 85.	kasu < 貸し付け. ke-tecture >	
7504. 27	kasaru. (貸し付け. 貸すの対義形 借り付け かった.)	
7523. 74	kagitaru. kagitaruともいう. < kasuといわす > と区別せり	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

頁 間 番 号 100	地 図 番 号 70	A 普通注記	ページ
項 目 名 貸す 100		[B 除いた共通語]	(12)
		[C 除いた特殊語]	

地 点 番 号	A 語形とその注記 (B・C除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
8303. 47	カス. (実際は $\widehat{\text{カ}}\text{アツ}$ の フ は フ 形をヒス)	
8311. 41	kasu: (kasut の ウ 入 ヒ 形)	kasut
8312. 75	kasut. (カスルという下二段動詞の入声形)	
8352. 40	kasut (入声化するこが ウ 行四段の下二段化を促す)	
8361. 31	kasut 「貸す」の下二段化。「貸す」の入声化.	
0265. 96	karafun. karafui. (終止行きの語尾の二形 102112は021と022の注<>に参照)	
0275. 97	karafun. karafuri 語尾の違いは021, 022, 023の注と参照.	
0276. 50	karasi. karafun (karafui より来たか) (語尾の違いについては021, 022の注 参照)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕()は厳密にする。

質問番号 100	地図番号 70	A 普通注記 ページ
項目名 貸す 100		[B 除いた共通語] [C 除いた特殊語] (/)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
4694. 26.	KQSm <新> (新「語」であらう)	kQserm. (「kserm」の「k」の 対有る語) (kQsermの「k」が「k」)
5463. 12.	カセラ <過去>	カス.
5568. 59	カセル <新>	カセル.
5568. 92	カス <共>	カセル.
5598. 67	カス <上>	カセル.
5611. 74	カス (希). (共)	カセル
5613. 33.	KQSm <共>	kQserm
6367. 73	カセラ	カス.
6423. 75	KQsu. <おどやかほ言ひ方>	kQseru

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 100	地図番号 70	A 普通注記	ページ
項目名 貸す 100		(B 除いた共通語)	(2)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6427. 27	kasu <カ>	kaseru.
6439. 01	カス <共>	カセル.
6529. 15	カス <共>	カセル.
6559. 22.	kasu <共>	kaseru.
6559 46	kasu <共>	kaseru.
6559. 67	kasu <共> <髪分取を助すに便す>	kaseru
6625. 17	kasu <希>	kaseru
6635. 54	kasu 上.	kaseru
6643. 16	kasu 上.	kaseru.
6652. 30	kasu 希	kaseru.

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 100	地図番号 70	A 普通注記 ページ
項目名 貸す 100		(B 除いた共通語)
		(C 除いた特殊語) (✓)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
0747. 70	kafitejarm.	kasu. 〈motteke かー番多〉
3744. 33	スラス. (返す) (借)かのぼから返すといふに55に たぶに3(11)	カス:
3747. 91	カスカンサ-	カス.
4609. 54	kafitejarm.	kaji
4659. 50	カレパル	カシ
4710. 55	kasütejarm.	kasui
4724. 00	kasitejarm.	kasu. (はせる/かたし/かたしにあら)
4731. 42	[kasütejarm]	[kasui]
4740. 26	kasütejarm.	kasui

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 100	地図番号 70	A 普通注記 ページ
項目名 貸す 100		(B 除いた共通語)
		(C 除いた特殊語) (7)

地点番号	A 語形とその注 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
4750. 32	カステヤル.	カス.
4751. 42	kasütejaru	kasui
5603. 5603. 88	kasul.	kasul.
5676. 84	ユウズウ オツケル <金銭の場合のみ>	カス.
5677. 28	ナス. <借りたものを返すとき>	カス
5678. 33	ナス. <借りたものを返すとき>	カス. 借り=来たから貸す.
5693. 78	ロオ <古> OF	カス
6349. 67	カシテアゲル <上>	カシタ
6358. 43	カシテヤル	カス.
6422- 16	カセダ	カセル

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<> () () は厳密にする。

質問番号 100	地図番号 70	A 普通注記 ページ
項目名 貸す 100		(B 除いた共通語) (C 除いた特殊語) (3)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6424. 20	jo:datsü	kaferu.
6433. 22	カセテアケタ	カセル.
6447. 39	kaseru <上>	kasü
6470. 71	(カシタケル)	カス
6471 59	カシタケル.	カス
6581. 52	カシテヤル. <多く使う>	カス.
6584. 28	kaſitaku <カシタケルとは、kaſitakuの方が ふつうのいい方である。>	カス
7361. 17	カシテヤル.	カス.
7417. 79	kaſitageru	カス